

平成24年度 宿泊研修からの提案事項

平成24年12月主任者会議提出 ～研修委員会まとめ～

【入所の在り方委員会】

（第2回宿泊研修）

入口前の屋根を広く取り、バスが入れるようにする。

風が通るように天窓を設置。

特浴設置

居室のあり方

PHS・監視カメラ（必要ならば）

お風呂にトイレ設置。

排便の心配のある方の居室は畳使わず。

各寮に布団を管理する部屋。収納。

こし板を高めに設置。（壁紙剥され防止）

男子トイレは入口向って中央に作る。

トイレの床はウェットが良い。

壁掛けテレビ。

蛍光灯のカバー

利用者の会議。

帰省期間中の対応（送迎や空きスペースへの宿泊等）

選択できる材料を多く提供し、自己決定してもらう

脱衣所と洗い場の温度差。ヒーター設置。

トイレの消臭・掃除

（第3回宿泊研修）

部屋の改築。（二人部屋、個室にする）

建物内外の環境美化。

短期入所者への対応。（長期の短期入所者専用の建物）

ケアホームを敷地内に。

短期入所棟

【サービス向上委員会】

（第1回宿泊研修）

第3者評価の導入にむけて⇒計画中

各部署を知る為に、食事の場面などスタッフを交換して実施した。

家族会へのアンケートを実施した。

（第3回宿泊研修）

第三者の目

【安全衛生委員会への提言】

（第1回宿泊研修）

防災、感染症に対するマニュアルの作成（市内施設間で連携、調整も始まっている）
（第3回宿泊研修）

災害時在宅者スペース提供

【リスクマネジメント委員会】

（第2回宿泊研修）

投薬方法

ケースに合わせての投薬（トロミの使用・錠剤はつぶすなど）

利用者の内服薬を把握する。誤薬防止。

感染症対策

トイレの消臭・掃除

【研修委員会】

（第1回宿泊研修）

尚患の歴史を振り返る、キャリア別の研修を実施中。これを基に、これからの地域で必要とされる法人の在り方を考える。

（第2回宿泊研修）

地域向け講演会などの実施。

地域貢献。講義・講話などに活用してもらう。（土日のいな穂など）

（第3回宿泊研修）

人材育成

【新しい日中活動委員会】

（第2回宿泊研修）

地域へのアプローチ

気軽な相談・地域貢献

地域貢献。講義・講話などに活用してもらう。

選択できる材料（メニュー）を多く提供し、自己決定してもらう

【法人関係】

（第1回宿泊研修）

各部署の様子がわからないので、壁新聞を作成した。

ショートスティ棟がほしい。現在計画中。

高齢化している中で、食事関係は、業者さんと連携を取りながら、改善できるように検討していく。

（第2回宿泊研修）

短期入所専用スペース

家族宿泊スペース

帰省期間中の対応（送迎や空きスペースへの宿泊等）

現場意見を集約

増築

学園で使用していないスペースの貸し出し。

地域向け講演会などの実施。

地域貢献。講義・講話などに活用してもらう。（土日のいな穂など）

（第3回宿泊研修）

いな穂の貸し出し

3ヶ年計画などの先の見通し計画

外部向けの法人紹介スライド

【高齢化に関する委員会】

（第2回宿泊研修）

衝撃吸収床材を使用し転倒の怪我防止。食堂には不向き。

脱衣所と洗い場の温度差。ヒーター設置。

中庭に人口芝。転倒防止。美化。

朝礼、体操に作業。（メリハリ作り）

（第3回宿泊研修）

ケアホームに移す基準のひとつに高齢者が選出条件に。（寮での怪我、事故の防止につながる）

高齢者用のケアホームや安全に過ごせる環境整備

【その他：作業について】

（第2回宿泊研修）

缶つぶし、運搬。エコキャップ。

集団が困難な利用者の居場所作り。小集団での作業スペース。個室。

朝礼、体操に作業。（メリハリ作り）

選択できる材料を多く提供し、自己決定してもらう

（第1回宿泊研修）

まんだらメンバーへの就労支援目標、自己評価の導入

⇒ご本人たちが嫌がり口頭で実施中との事。

（第3回宿泊研修）

3つの部署が一緒にできる作業場の確保。（生活の場と作業の場の分離）

利用者一人一人がチャレンジできる作業の提供。

作業内容、役割の伝え方。

利用者がもっと表に出られる作業。

カフェなどを開くにあたっての、マーケティング術の必要性。

カフェ以外の（コストのかからない別の作業）の提供。見学をしてみて、配線をばらす作業は学園でもできるのでは？